

Makita

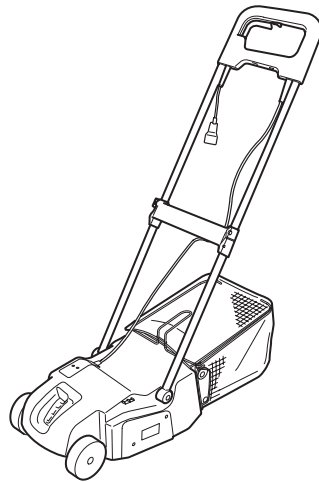
取扱説明書

230mm 芝刈機

回 モデル MUM233

280mm 芝刈機

回 モデル MUM280



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは **芝刈機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。






主要機能

主要機能 \ モデル	MUM233	MUM280
電動機	直巻整流子電動機	
電圧	単相 100V	
電流	5.8A	
周波数	50-60Hz	
消費電力	550W	
回転数	1,800 min ⁻¹ (回転 / 分)	1,700 min ⁻¹ (回転 / 分)
刈り込み高さ	約 8mm, 12mm, 15mm, 20mm, 25mm	
刈り込み幅	230mm	280mm
質量	7.5Kg	8.8Kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-17

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近付けないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近付けないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠ 警告

9. 保護めがねを使用してください。

- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音用保護具を着用してください。

- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。

13. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

- ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、または修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠ 警告

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

芝刈機安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、芝刈機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB018-4

⚠ 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 芝刈機を雨中や湿気の多いところで使用したり、放置しないでください。
 - ・ ショート・感電のおそれがあります。
3. 必ず長ズボン、運動靴等を着用してください。
 - ・ 刃物に小石などがあたって飛散し、けがのおそれがあります。
4. 小さい子供やペットのいるそばで使わないでください。また小さい子供には絶対に使わせないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
5. 芝刈機を使用する前に、作業場所内にある小石、棒切れ等の障害物を除去してください。
 - ・ 小石等が刃物に当たるとけがのおそれがあります。
6. 刃物が回転している間は、刃物や切り屑の排出口には手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがのおそれがあります。
7. スイッチを切っても刃物はすぐ止まりません。本機の持ちはこび、刃物の点検やお手入れは、必ず刃物が止まっていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
 - ・ けがのおそれがあります。
8. 集草カゴをはずしたままでは使用しないでください。
 - ・ けがのおそれがあります。
9. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
10. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
11. 刃物にひび・欠けなどの異常があったときには、新しい刃物と交換してください。
 - ・ 切れ味が悪くなるばかりでなく、けがの原因になります。
12. 使用中は、本機を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、本機が振れ、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. 刃物は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 使用中、コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ 感電のおそれがあります。
3. 使用しない場合は、必ず屋内に保管し、保管場所として次のような場所を避けてください。
 - ・ 子供の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - ・ 温度や湿度の急変する所
 - ・ 湿気の多い所
 - ・ 直射日光の当る所
 - ・ 揮発性物質の置いてある所
 - ・ 事故のおそれがあります。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

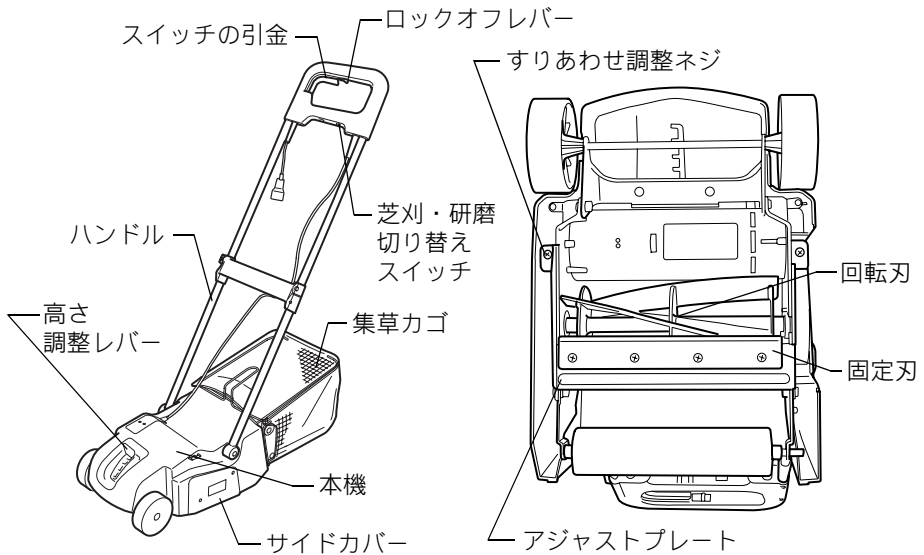
使用できるコードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用する長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 7A	—
0.75mm ²	20m	10m	—

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用する長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

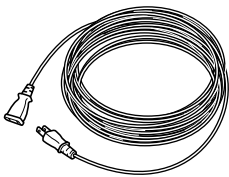
各部の名称および標準付属品



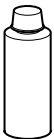
イラストは MUM233 です。

標準付属品

- ・ つなぎコード (10m)



- ・ ラッピングコンパウンド (30g) セット品



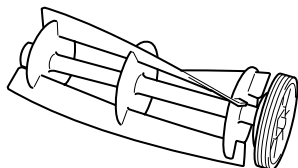
- ・ ラッピング用ブラシ



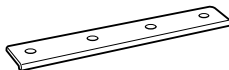
別販売品のご紹介

モデル MUM233 用

- ・ 回転刃 (3 枚刃)
部品番号 A-31011

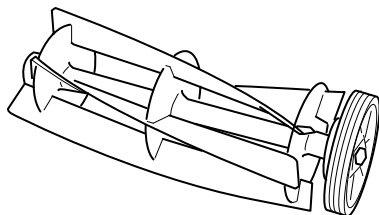


- ・ 固定刃
部品番号 A-31027

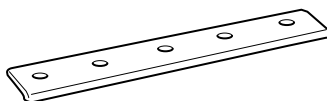


モデル MUM280 用

- ・ 回転刃 (5 枚刃)
部品番号 A-32384



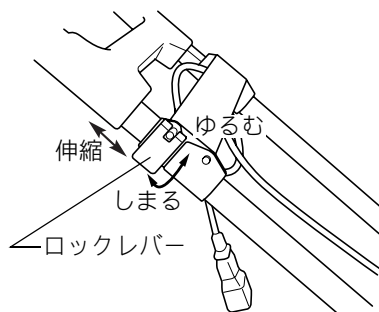
- ・ 固定刃
部品番号 A-32390



お使いになる前の準備

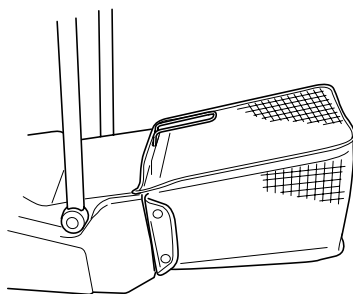
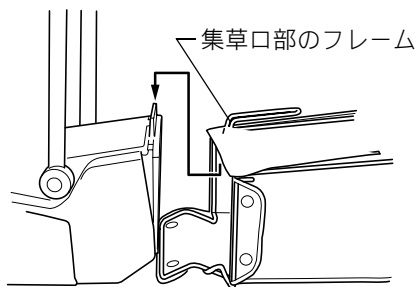
ハンドルを延ばす

- ・ ハンドルのロックレバーでハンドルの長さを調節します。



集草カゴを取り付ける。

- ・ 集草カゴの集草口部のフレームを本機の後部にひっかけます。



集草カゴを取りつけた状態

お使いになる前の準備

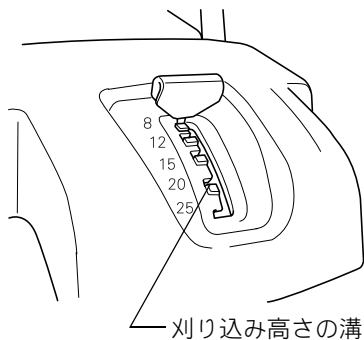
刈り込みの高さを設定する

・ 数値は芝の長さ (mm) の目安です。

- ① 高さ調整レバーを横に倒し、刈りたい芝の高さの横までスライドさせます。



- ② 高さ調整レバーを、刈り込み高さの溝にいれます。



お使いになる前の準備

刃のすき間調整

⚠ 警告

刃のすき間調整の際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行なうと、事故の原因になります。

⚠ 注意

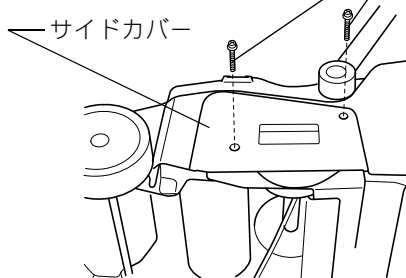
必ず手袋を着用して行ってください。

- ・ けがの原因になります。

- ・ 切れ味を良好に保つため、ときどき刃のすき間を調整してください。
- ・ サイドカバー取り付けネジ（2本）をはずします。

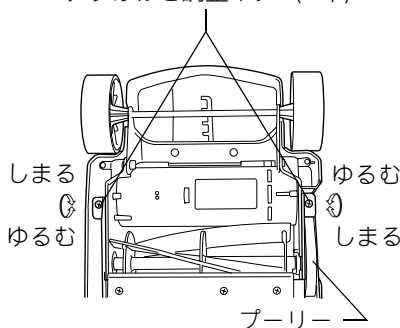
サイドカバー取り付けネジ（2本）

サイドカバー



- ・ 本機を裏返し、左右のすりあわせ調整ネジをドライバーでまわし、刃のすきまを調整します。プーリーを手で回して回転刃を回し、新聞紙が切れるようになるまで左右均一に、軽く接触するくらいに調整してください。調節が終わりましたら、サイドカバーを取り付けネジで取り付けてください。

すりあわせ調整ネジ（2本）



注

- ・ 刃のすりあわせが強すぎると刃の寿命が短くなるばかりでなく、ベルト及びモータ損傷の原因となります。

使い方

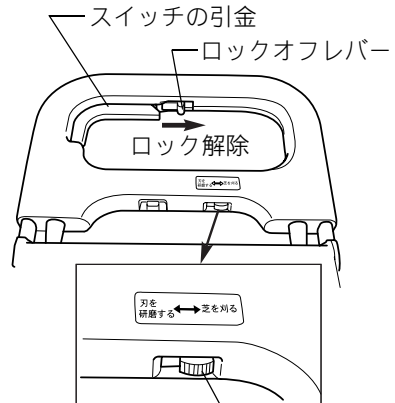
スイッチの操作

⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。
- ・ 運転中に切り替えスイッチを操作しないでください。故障の原因になります。

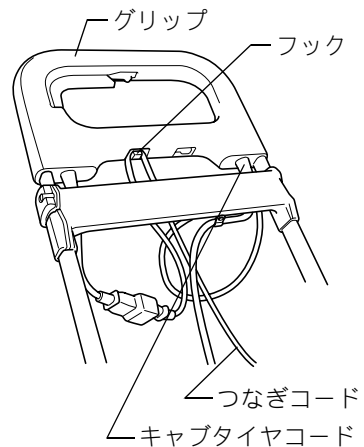
- ・ スイッチはロックオフレバーを矢印の方向にスライドさせた状態でスイッチの引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ 芝刈・研磨切り替えスイッチは、芝刈り込みを行なう時は[芝を刈る]側へ、ラッピング研磨を行なう時は[刃を研磨する]側へスライドさせます。



芝刈・研磨切り替えスイッチ

つなぎコードの接続

- ・ つなぎコードを接続するときは、右図のように抜け止めを行ってください。



使い方

刈り込み方法

- ・ あらかじめ小石、棒切れなどを取り除いてください。また、雑草も事前に取り除いてください。



注

- ・ 小石等を刃物がかみこむと刃がかかることがあります。
- ・ 芝刈・研磨切り替えスイッチを「芝を刈る」にします。
- ・ グリップを両手でしっかり持って作業してください。
- ・ 刈り込みの速さは 1m を 4 秒ぐらいで動かすのが目安です。

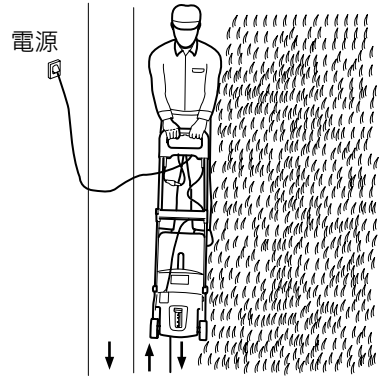


注

- ・ 回転刃の軸部に草が巻き付いたら、スイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いた後、草を取り除いてください。
- ・ 芝刈・研磨切り替えスイッチを「刃を研磨する」にして芝刈り作業を行なうと回転刃が逆転して芝が刈れません。

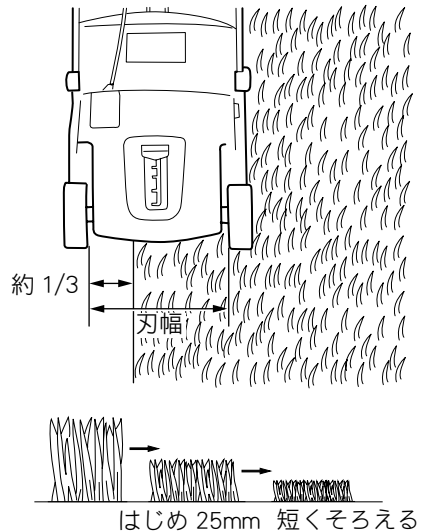
使い方

- ・ 刈り込みはコードがじゃまにならないように、電源に近い方から行ないます。
- ・ 一度刈ったところに刃幅の約 1/3 を重ねて刈るとむらなくきれいに刈れます。
- ・ 時々集草ボックス内の刈った芝のたまり具合を確認して、いっぱいになる前に捨ててください。



長い芝の刈り方

- ・ 長い芝をいきなり、低い刈り高さで刈ると本機内に芝がつかまる場合があります。
- ・ 長い芝（約 50mm 以上）は、1 度刈り高さを 25mm にして刈った後、短く刈りそろえてください。



保守・点検について

保管方法

1. 集草カゴを取りはずし、ハンドルを縮めます。
(10 ページ ハンドルを延ばす参照)
2. 高温や湿気の多い場所での保管はさけてください。

⚠ 警告

点検・整備・刃物の交換の際には、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行なうと、感電や事故の原因になります。

必ず刃物が止まっていることを確認してから行なってください。

- ・ けがのおそれがあります。

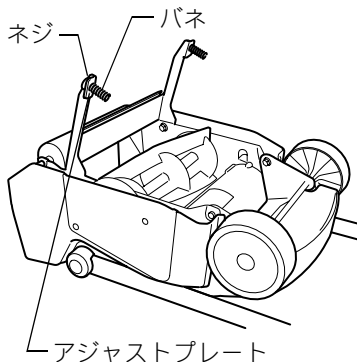
点検・整備・刃物の交換の際は、手袋を着用してください。

- ・ けがのおそれがあります。

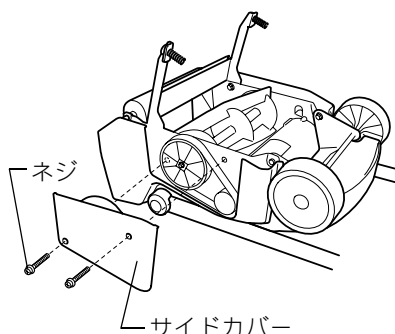
- ・ 使用後は、機械を常に手入れしてください。
- ・ 使用後は、柔らかいブラシなどで、刃物についた草や土を落としてください。

回転刃の交換

- ① 本機を裏返し、アジャストプレートのネジ (2 本) をゆるめて、上にあげます。

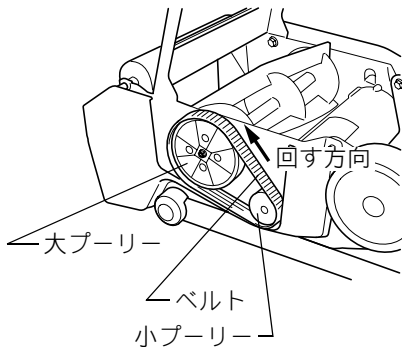


- ② サイドカバーのネジ (2 本) をはずします。

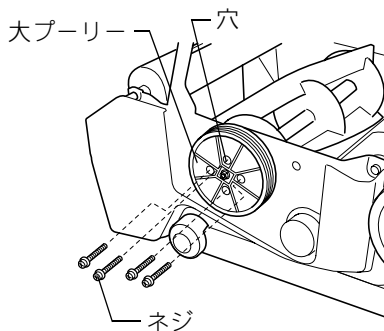


保守・点検について

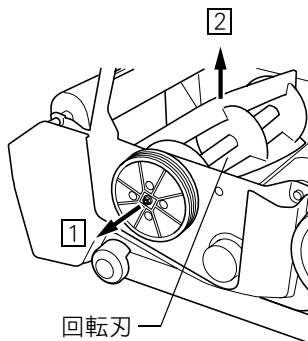
- ③ ベルトをはずします。
ベルトを矢印の方向に回して大プーリー側のベルトの山を 1ヶづつはずします。
山が 3ヶはずれたところで大プーリーからベルトをはずします。



- ④ 大プーリーの穴をネジに合わせ、ベアリングボックスの固定ネジ (4 本) をはずします。



- ⑤ 回転刃を横に動かしてから上に持ち上げてはずします。



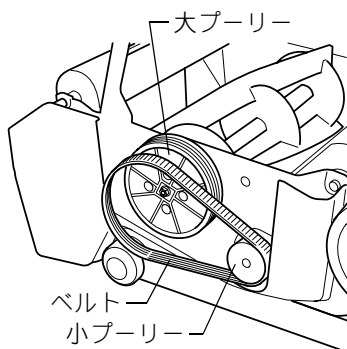
保守・点検について

回転刃の取り付け方

① 回転刃をはずした時の逆の手順で回転刃を、はめていきます。

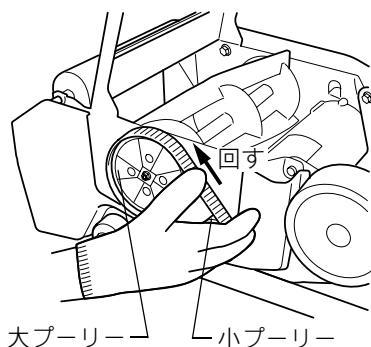
② ベルトの取り付け方

(1) 小プーリー側にベルトをはめます。



(2) 大プーリー側に2～3山かけて親指で矢印の方向に回しながらはめていきます。

(3) ベルトが大小プーリーの溝に正しく入っているか確認してください。



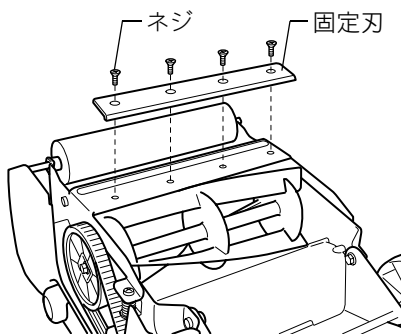
固定刃の交換

・ 固定刃を取りつけているネジをはずし、新しい刃と交換してください。

MUM233 は4本のネジ、

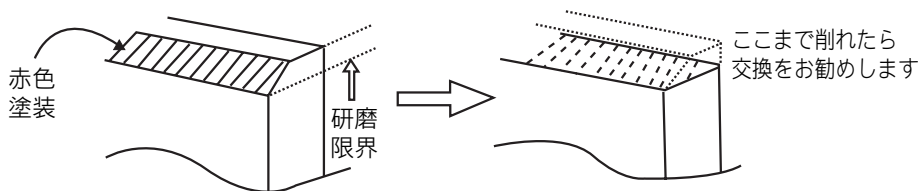
MUM280 は5本のネジ

を使用します。



刃物のラッピング研磨

- ・ 刃の切れ味が悪くなったら、次の要領でラッピング研磨を行なってください。
- ・ 尚、ラッピング研磨は、簡易的な研磨ですので、新品同様の研磨は出来ません。大きく磨耗した回転刃、固定刃は、セットで新品のものと交換してください。
- ・ 新品の回転刃の先端には、赤色塗装された部分があります。その部分が全て削れたら新品に交換されることをお勧めします。(目安として、ラッピング研磨 2 ～ 3 回後)



⚠ 警告

ラッピング研磨の際には、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行なってください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行なうと、感電や事故の原因になります。

ラッピング研磨作業中は、芝刈・研磨切り替えスイッチを「芝を刈る」にしないでください。

- ・ 「芝を刈る」にして行なうと、巻き込み、事故の原因になります。

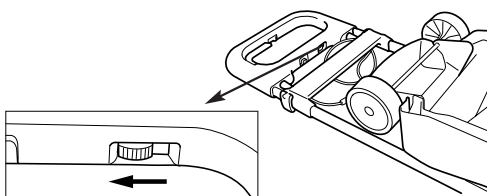
ラッピング研磨作業は、手袋・保護メガネをかけて行なってください。

- ・ 素手・保護メガネ無しで行なうと、けがの原因になります。

回転刃を調整する時、直接刃物に触れず、サイドカバーを外しプーリーを回して行なってください。

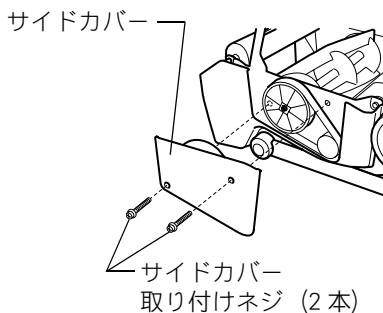
- ・ 直接刃物に触ると、けがの原因になります。

- ① 本機を裏返して、グリップ部の芝刈・研磨切り替えスイッチを「刃を研磨する」にしてください。

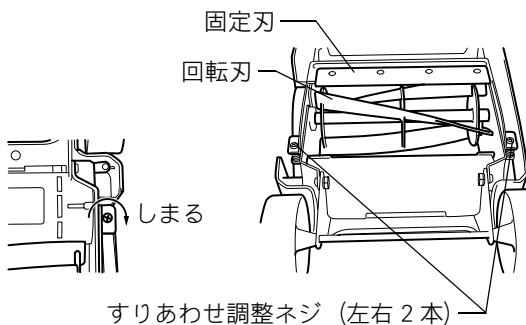


保守・点検について

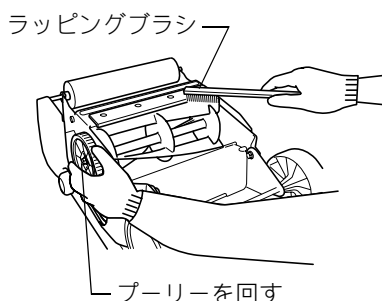
- ② サイドカバーを外してください。



- ③ ドライバで、すりあわせ調整ネジ (2本) を回し、プーリーを回しながら回転刃と固定刃が強めに接触するよう調整してください。



- ④ プーリーを回しながら、付属のラッピングブラシにラッピングコンパウンドをつけ、固定刃と、全ての回転刃に塗ります。



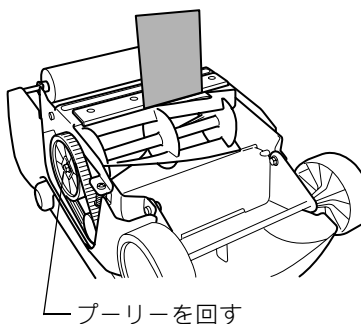
- ⑤ サイドカバーを取り付けて、本機を通常の位置に戻してください。
ハンドルを伸ばし、集草かごを取り付けます。

保守・点検について

- ⑥ 電源プラグを電源コンセントに差し込み、スイッチの引き金を引いて、ラッピング研磨を2～3分間行います。金属音がしなくなったら研磨作業は完了です。
この時、運転しながら、芝刈・研磨切り替えスイッチを操作しないでください。
故障の原因となります。



- ⑦ 電源プラグを電源コンセントから抜き、本機を裏返して、再度ラッピング研磨を行ないます。
以上の操作を2～3回繰り返した後、すりあわせ調整を行い、新聞紙が切れるか確認します。（新聞紙は固定刃に対して垂直に入れてください。）切れなければ再度研磨してください。



- ⑧ 研磨終了後は、回転刃と、固定刃に残ったラッピングコンパウンドを布などでしっかりと拭き取ってください。
コンパウンドの拭き取りが不十分ですと、刃が切れなくなる原因になります。

保守・点検について

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水をつけた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6351) 8771
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	関西物流センター	(0725) (46) 6715
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	奈良営業所	(0742) (61) 6484
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	橿原営業所	(0744) (22) 2061
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	和歌山営業所	(073) (471) 4585
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	沖縄営業所	(098) (874) 1222
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	兵庫支店	(0794) (82) 7411
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	三木営業所	(0794) (82) 7411
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001	神戸営業所	(078) (672) 6121
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	姫路営業所	(079) (281) 0204
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島営業所	(082) (293) 2231
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	福山営業所	(084) (923) 0960
新潟支店	(025) (247) 5356	甲府営業所	(055) (276) 7212	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
長岡営業所	(0258) (30) 5530	金沢営業所	(076) (249) 5701	宇都宮営業所	(0836) (31) 4345
山形営業所	(023) (643) 5225	七尾営業所	(0767) (52) 3533	徳山営業所	(0834) (21) 5583
酒田営業所	(0234) (26) 3551	富山営業所	(076) (451) 6260	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
秋田営業所	(018) (863) 5205	高岡営業所	(0766) (21) 3177	松江営業所	(0852) (21) 0538
宇都宮支店	(028) (634) 5295	福井営業所	(0776) (35) 1911	高松支店	(087) (867) 6411
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (867) 6411
小山営業所	(0285) (25) 5559	岐阜営業所	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
水戸営業所	(029) (248) 2033	多治見営業所	(0572) (22) 4921	松山営業所	(089) (951) 7666
土浦営業所	(029) (821) 6086	松本営業所	(0263) (85) 4751	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
関東物流センター	(048) (771) 3451	長野営業所	(026) (225) 1022	高知営業所	(088) (884) 7811
埼玉支店	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡支店	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡営業所	(092) (411) 9201
川越営業所	(049) (222) 2512	名古屋支店	(052) (419) 0561	北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647	名古屋営業所	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	一宮営業所	(0586) (75) 5382	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	知多営業所	(0569) (48) 8470	長崎営業所	(095) (882) 6112
両毛営業所	(0276) (46) 7661	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
千葉支店	(043) (231) 5521	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	四日市営業所	(059) (351) 0727	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	津営業所	(059) (232) 2446	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908	京都支店	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411	京都営業所	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
		福岡知山営業所	(0773) (23) 7733	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
		大津営業所	(077) (545) 5594		
		彦根営業所	(0749) (22) 6184		

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881906E9